

平成 25 年 度

事業計画書及び収支予算書

平成25年(2013年)4月 1日から
平成26年(2014年)3月31日まで

財団法人明石市産業振興財団

平成 2 5 年度 事業計画書

平成25年(2013年)4月 1日から
平成26年(2014年)3月31日まで

平成 25 年度 財団法人 明石市産業振興財団

事業計画書

I 基本方針

公益法人制度改革で、平成 25 年 4 月から、当財団は、事業実施の自由度が大きく、現在の産業交流センター、勤労福祉会館、サンライフ明石の 3 施設を合わせて管理運営が可能な一般財団法人へ移行します。そして、今回から公募によって選定されたこれらの施設の指定管理契約が、今年度から新たに始まります。したがって当財団は、事業の枠組み自体は昨年と同様ですが、法人の名称変更を含め新たなスタートの年となりますので、産業交流センターを拠点にこれまでも増して、市内の産業振興事業を中心に事業展開をしてまいります。

こうしたところ、平成 24 年 12 月の総選挙で自民党が政権に復帰し、アベノミクスと言われる経済政策により、大胆な金融政策、機動的な財政政策、民間投資を喚起する成長戦略が計画されており、現下の円安株高の進展により、日本経済の成長期待の高まりが見られますが、大企業をはじめとする製造業の工場の海外展開は年々進展しており、国内中小製造業の経営環境は今後も厳しさを増すものと予想されます。

こうした状況を踏まえ、当財団では、社会経済状況の変化の的確な把握に努め、市内産業界に本当に役立つ支援事業を行なうため、個別企業支援及び新規事業者支援などを含め、産業交流、人材育成、情報提供、相談の各部門の一層の事業の充実に努めてまいります。

また、平成 10 年に設立された当財団は設立 15 周年を迎えるところから、その記念事業を行います。

◆ 平成 25 年度の主な重点事業

(1) 課題解決型 企業訪問相談の強化

市内企業への訪問相談を強化し、対話を通じて企業が抱える課題・ニーズの把握に努め、対応可能な支援機関に的確につなぐことによって、企業の課

題を解決を図ります。

(2) 新規事業者への支援

セミナー、相談事業等によって、新規事業者の参入を図るとともに、起業から事業経営にいたるための様々な課題への支援を行い、市内での事業化の成功率を高めます。

(3) 新分野への進出、新事業展開の支援

新分野への進出、新事業展開を目指す事業者を対象として、セミナー、相談事業、情報提供等を実施し、第二創業、農商工連携等の新たな事業活動を支援します。

(4) 産業交流センター・財団設立15周年記念事業の開催

設立15周年を記念して、地域企業の製品、技術の展示を行い、企業と企業、市民と企業、企業と支援機関が交流する機会として開催します。

Ⅱ 事業計画

1 産業交流の促進に関する事業

<指定管理事業>

(1) 科学技術「クローズアップセミナー」(設立 15 周年記念事業) の開催

企業の発展方向の参考としてもらうため、最新の産業・科学技術に関する情報、研究成果を大学教員等が講義します。

- ① 時 期 平成 25 年 8 月
- ② 場 所 産業交流センター研修室
- ③ 対 象 者 企業経営者、技術者、一般市民等
- ④ 講 師 兵庫県立大学(産学連携センター) から派遣
- ⑤ 定 員 50 人
- ⑥ 参 加 料 無 料

(2) 「技術デリバリー講座」の幹旋

市内企業の特長ある技術や、ものづくりの素晴らしさを理解してもらうため、市内企業関係者を講師とした出前講座を実施します。

財団は、市民等からの依頼により随時、適切な企業等の仲介等を行います。企業は自社PRも兼ねます。

- ① 時 期 随時
- ② 場 所 学校、地域集会所、コミセン等
- ③ 対 象 者 生徒、自治会、コミセン、高齢者大学、市民団体等
- ④ 講 師 市内企業関係者
- ⑤ 定 員 10 人以上
- ⑥ 参 加 料 無 料

(3) 「金融・経済セミナー」の開催

企業経営に必要とされる金融・経済、資産の管理・活用、最新の世界経済の動向などの知識を深めます。

- ① 時 期 平成 25 年 6 月(3 回シリーズ)

平成 25 年 10 月（3 回シリーズ）

- ② 場 所 産業交流センター研修室
- ③ 対 象 者 企業関係者及び一般市民等
- ④ 講 師 野村證券(株)等から派遣
- ⑤ 定 員 50 人
- ⑥ 参 加 料 無 料

（４）「ライフプランセミナー」の開催

年金、相続、資産承継など、豊かな人生を過ごすために必要なライフプランニングと資産運用の必要性についての知識をわかりやすく解説します。

- ① 時 期 平成 25 年 10 月～3 月（年 4 回予定）
- ② 場 所 産業交流センター研修室
- ③ 対 象 者 企業関係者及び一般市民等
- ④ 講 師 (株)三菱東京 UFJ 銀行等から派遣
- ⑤ 定 員 50 人
- ⑥ 参 加 料 無 料

（５）産業振興活動団体への支援と連携

産業振興活動団体の支援と連携を図るため、産業振興を目的とした異業種交流・自主研究・活動グループなどに、会議等の活動の場の提供や情報発信、セミナー開催等の事業推進に協力し、その活動の支援をします。

- ① 時 期 通 年
- ② 提 供 場 所 産業交流センター（情報ライブラリー、事務局会議室等）
- ③ 登 録 団 体 産業関連団体、異業種交流団体、自主研究グループ等
（現在の登録団体）

NPO 法人技術者集団 ACT135 明石（明石高専 OB 等で組織する団体）

ものづくりネットワーク明石（通称：タコテクネット、異業種交流団体）

（６）「第 7 回 明石発！発明発見展」（設立 15 周年記念事業）の開催

市内を中心とする県内発明愛好家のアイデア作品の発表、工作教室などの体験型イベントです。発明、ものづくりに対する市民や児童の関心を高めるとともに、事業化可能な発明につい

ては企業と発明者にマッチングの場を提供します。

- ① 時 期 平成 25 年 8 月
- ② 場 所 産業交流センター展示場
- ③ 展示予定数 約 150 点、その他日本発明振興協会からの協賛出品も予定
- ④ 対 象 者 市民、市内小中学生の児童、企業関係者
- ⑤ 入 場 料 無 料

(7)「最先端施設見学会」の実施

企業に最先端の科学技術や、企業が利用可能な施設を紹介するとともに、企業相互と支援機関との交流を図ることを目的として開催します。

- ① 時 期 平成 25 年 11 月予定
- ② 見 学 施 設 (未定)
- ③ 対 象 者 市内企業、支援機関関係者 40 人
- ④ 参 加 料 昼食料等 1,500 円 (送迎バスは、財団で用意)

(8) 各種産業展(東播磨ビジネスフェア他)への参加

財団の PR とともに、市内企業への参加を促し、製品、技術の PR による販路拡大や、企業相互のコラボレーションによる新製品、新技術の開発や、新規顧客開拓等のマッチングをめざします。

- ① 時 期 平成 25 年 10 月 22 日
- ② 開 催 場 所 加古川プラザホテル

(9) 元気あかし産業フェア(設立 15 周年記念事業)の開催

設立 15 周年を迎える産業交流センターと産業振興財団の記念事業として開催します。地域企業の製品・技術展示会、産業・経営分野の講演会など、市内の産業振興支援の拠点にふさわしい行事を開催します。

- ① 時 期 平成 25 年 11 月 9 日(土)
- ② 開 催 場 所 産業交流センター
- ③ 参 加 料 無 料

(10)「ふしぎ科学実験ショー」の（設立 15 周年記念事業）開催

子どもたちに、科学への興味を持たせ、将来のエンジニア育成を期待し、科学の不思議さとその原理をわかりやすく学べる科学実験ショーを開催します。

- ① 時 期 平成 25 年 11 月
- ② 場 所 産業交流センター多目的ホール
- ③ 対 象 者 小学生とその保護者及び一般市民等
- ④ 講 師 兵庫教育大学・原体験教育研究会・高田 昌慶 氏 他
- ⑤ 定 員 200 名
- ⑥ 入 場 料 無 料

<財団自主事業>

(1)「ものづくり支援セミナーin 明石」（設立 15 周年記念事業）の開催

地域企業が産学連携による新規事業展開や技術の高度化、競争力強化を図るため、ものづくりや人材交流などを支援するセミナー等を開催します。国内の著名な学識経験者、経営者などによる基調講演、明石高専、県立工業技術センターの教授、研究員などによる技術講演と交流会を行います。

- ① 時 期 平成 26 年 2 月
- ② 場 所 産業交流センター研修室
- ③ 対 象 者 企業経営者、支援機関等
- ④ 内 容 基調講演、技術講演、交流会
- ⑤ 定 員 100 人
- ⑥ 参 加 料 講演会は無料、交流会は 2,000 円程度を予定

(2)「親子で楽しむロボット教室」の開催

主に未来の産業を担う児童とその保護者を対象に、高専の技術の一端を紹介するとともに、科学、技術への関心を高めます。

NHKロボコン出場ロボットのエキシビション対決、ロボットの工作教室・操縦体験等、参加型のイベントを開催します。

- ① 時 期 平成 26 年 1 月 25 日（土）

- ② 場 所 産業交流センター展示場
- ③ 対 象 者 小、中学生とその保護者、一般市民等 約 400 人
- ④ 内 容 明石高専、神戸高専 2013 ロボコン出場ロボットのエキシビション対決、
ロボット操縦体験、ロボット工作教室
- ⑤ 参 加 料 無 料 (但し、工作教室は材料費必要)

2 人材育成に関する事業

<指定管理事業>

(1) 新入社員研修の開催

新入社員を対象に、社会人としての基本的なビジネスマナー等の実習を含めた研修を、明石地域開発協会、明石公共職業安定所、明石商工会議所、明石市と合同で開催します。

- ① 時 期 平成 25 年 4 月 4 日・5 日
- ② 場 所 明石商工会議所、その他
- ③ 対 象 者 市内新規採用社員
- ④ 講 師 ㈱日本マネジメント協会専任講師等
- ⑤ 定 員 130 人
- ⑥ 参 加 料 会員 4,000 円・一般 5,000 円

(2) 中堅社員パワーアップ研修

市内企業の中堅社員を対象に、ワークライフバランスの必要性、仕事に取り組む上でのモチベーションアップ、コミュニケーション、意識改革の実践的方法、法律対応等に関する研修を行います。

- ① 時 期 平成 25 年 11 月
- ② 場 所 産業交流センター研修室
- ③ 対 象 者 企業の中堅社員、(テーマにより一般市民)
- ④ 講 師 ひょうご仕事と生活センターから派遣
- ⑤ 定 員 30 名
- ⑥ 参 加 料 無 料

(3) 社会保険実務研修の開催

各企業の社会保険担当者等を対象に、社会保険実務（健康保険・厚生年金等の実務）について、明石年金事務所等の協力で、最新の事務処理方法の説明会を開催します。

- ① 時 期 平成 25 年 6 月
- ② 場 所 産業交流センター研修室
- ③ 対 象 者 市内企業の社会保険実務者等
- ④ 講 師 明石年金事務所、全国健康保険協会から派遣
- ⑤ 定 員 50 人
- ⑥ 参 加 料 無 料

(4) 税務実務研修の開催

法人税その他の税務実務について、明石税務署職員、税理士等を講師に、わかりやすく経営に役立つ内容を研修します。

- ① 時 期 秋
- ② 場 所 産業交流センター研修室
- ③ 対 象 者 市内企業の税務実務者等
- ④ 講 師 明石税務署、TKC 近畿兵庫会、明石市税理士会等
- ⑤ 定 員 50 人
- ⑥ 参 加 料 無 料

(5) シーケンス制御の基礎講座の開催

明石工業高等専門学校との連携協力協定をもとに、高専の設備、教授陣の協力で、地域企業の技術力向上を目的として、機械制御のシステムであるシーケンス制御の実技講座を 4 回シリーズで開催します。

- ① 時 期 平成 25 年 5 月（4 回・各 6 時間）
- ② 場 所 明石工業高等専門学校
- ③ 対 象 者 明石市内及び近隣市町の企業の従業員
- ④ 講 師 明石工業高等専門学校 電気情報工学科 教授等
- ⑤ 定 員 10 名
- ⑥ 参 加 料 15,000 円

(6) 機械加工（切削加工）の基礎講座の開催

明石工業高等専門学校との連携協力協定をもとに、地域企業の技術力向上を目的として、高専の設備、機械工学科教授陣の協力で、切削加工の実技講座を2回シリーズで開催します。

- ① 時 期 平成 25 年 9 月（予定）
- ② 場 所 明石工業高等専門学校
- ③ 対 象 者 明石市内及び近隣市町の企業の従業員
- ④ 講 師 明石工業高等専門学校 機械工学科 教授等
- ⑤ 定 員 10 名
- ⑥ 参 加 料 10,000 円（材料費等）

(7) 産業技術専門講習会の開催

市内企業のこれからの事業展開の参考とするため、最新の産業技術や産業に関する知識を、高専等の教授がわかりやすく講演します。

- ① 時 期 平成 25 年 9 月、平成 26 年 2 月
- ② 場 所 産業交流センター研修室
- ③ 対 象 者 企業関係者及び一般市民等
- ④ 講 師 明石工業高等専門学校から派遣
- ⑤ 定 員 30 人
- ⑥ 参 加 料 無 料

(8) 産業財産権セミナーの開催

世界的な競争激化の中で、独自の技術・製品などを開発し、企業としての存立基盤を確固たるものとするため、それを権利として確立する産業財産権全般に関する解説と取得方法のセミナーを兵庫県発明協会と連携して開催します。

- ① 時 期 平成 25 年 12 月
- ② 場 所 産業交流センター研修室
- ③ 対 象 者 企業関係者及び一般市民等
- ④ 講 師 （一社）兵庫県発明協会から派遣
- ⑤ 定 員 30 人

④ 参 加 料 無 料

(9) 神戸学院大学公開セミナー（経営）の開催

神戸学院大学との共催により、企業の経営力の向上を図るため、企業経営に係る大学の研究成果、知見について最近の話題をテーマに講義します。

- ① 時 期 平成 25 年 6 月、11 月
- ② 場 所 産業交流センター研修室
- ③ 対 象 者 企業関係者及び一般市民等
- ④ 講 師 神戸学院大学から派遣
- ⑤ 定 員 50 人
- ⑥ 参 加 料 無 料

(10) 神戸学院大学セミナー（健康）の開催

神戸学院大学との共催により、働く人の健康、高齢化による介護問題など、健康・介護等に関するテーマを取り上げ、大学の研究成果、知見等を講義します。

- ① 時 期 平成 25 年 7 月、12 月
- ② 場 所 産業交流センター研修室
- ③ 対 象 者 企業関係者及び一般市民等
- ④ 講 師 神戸学院大学から派遣
- ⑤ 定 員 50 人
- ⑥ 参 加 料 無 料

(11) 起業セミナー（入門編）の開催

地域経済を活性化し、新たな雇用機会を創出する新規事業の創出・育成が求められていることから、起業をめざす、また起業後まもない経営者を対象に、起業にいたる全般的な事項を講義します。

- ① 時 期 平成 25 年 5 月
- ② 場 所 産業交流センター研修室
- ③ 対 象 者 起業に関心のある人、起業を目指す人等
- ④ 講 師 (一社)兵庫県中小企業診断士協会・民間企業・大学等
- ⑤ 定 員 30 人

⑥ 参 加 料 無料

<財団自主事業>

(1) ものづくりキッズクラブ「ものづくり体験学習」の開催

次世代を担う子どもたちに、ものづくりの大切さを学んでもらうため、ものづくりの過程や技を学習、体験します。

- ① 時 期 平成 25 年 夏休み
- ② 場 所 産業交流センター 兵庫県立ものづくり大学校 市内企業等
- ③ 対 象 者 市内小学 5・6 年生とその保護者
- ④ 定 員 15 組 30 人
- ⑤ 参 加 料 5,000 円 (材料費相当額予定)

(2) 再就職のための CAD 入門講座の開催

明石工業高等専門学校との連携協力協定をもとに、高専の設備、教授陣の協力で、特に再就職をめざす市民のための CAD 入門講座を開催します。

- ① 時 期 平成 25 年 (未定)
- ② 場 所 明石工業高等専門学校
- ③ 対 象 者 CAD 技術を習得しようとする女性
- ④ 講 師 明石工業高等専門学校 都市システム工学科 教授等
- ⑤ 定 員 10 名
- ⑥ 参 加 料 30,000 円 (材料費等)

(3) 起業セミナー (実践シリーズ) の開催

起業をめざす、また起業後まもない経営者を対象に、事業計画、マーケティング、販路拡大等、テーマを掘り下げて開催します。

- ① 時 期 平成 25 年 (年 3 回)
- ② 場 所 産業交流センター研修室
- ③ 対 象 者 起業を目指す人、起業後まもない人
- ④ 講 師 (一社)兵庫県中小企業診断士協会・民間企業・大学等
- ⑤ 定 員 20 人

⑥ 参 加 料 1,000 円

(4) 経営革新セミナーの開催

変化する経営環境のなかで、中小企業の持続・発展のため、経営革新を支援します。

新規事業をみつけ事業化するまでのプロセス、社内体制構築、体験発表などを中小企業診断士、経営革新承認企業経営者が解説します。

- ① 時 期 平成 25 年 (年 3 回)
- ② 場 所 産業交流センター研修室
- ③ 対 象 者 起業を目指す人、起業後まもない人
- ④ 講 師 (一社)兵庫県中小企業診断士協会・民間企業・大学等
- ⑤ 定 員 20 人
- ⑥ 参 加 料 無料

3 情報の収集・提供に関する事業

<指定管理事業>

(1) 産業ビデオ・図書の閲覧・貸出

産業に関する教育研修用ビデオ・DVD、並びに専門書等の収集・閲覧・貸出を行う。特にビジネスライブラリーとしての役割を果たすため、他機関とも連携し、DVD ソフトを含め、蔵書の充実を図ります。

- ① 予定購入本数 DVD 30 本 (現在 51 本)
 ビデオ 0 本 (現在 482 本)
 専門書 50 冊 (現在 578 冊)
 刊行誌 6 種類 (閲覧用)
- ② AV 閲覧ブース 2 か所
- ③ 閱 覧 席 数 24 席
- ④ 貸 出 期 間 貸出日を含め 1 4 日間
- ⑤ 貸 出 対 象 市内企業及び一般市民等
- ⑥ 利 用 料 金 無 料

(2) 明石ケーブルテレビ「あかし元気企業」の放映

市内企業の優れた技術力や製品など、特色あるものづくりを収録し明石ケーブルテレビで放映します。本市の優れたものづくりを市民に紹介するとともに、企業のイメージアップを図る機会とします。

- ① 放映回数 年3回（予定 7月、10月、2月）
- ② 放送期間 1回の放送は、2週間（1日1回放送）
- ③ 放送内容 企業紹介（約10分）、財団からのお知らせ（約3分）
- ④ 前回までの放送企業 21企業

(3) ビジネスのための IT セミナーの開催

今後のビジネス運営に不可欠な、進展著しいITについての現状理解と企業での活用についてのセミナーを2回シリーズで開催します。

- ① 時 期 平成25年9月（予定）
- ② 場 所 産業交流センター研修室
- ③ 対 象 者 企業関係者及び一般市民等
- ④ 講 師 民間企業・大学等
- ⑤ 定 員 20人
- ⑥ 参 加 料 無料

(4) ビジネスに役立つ情報収集講座の開催

ビジネスマンのスキルアップを目的に、インターネットや図書館を活用して、ビジネスに有効な情報収集方法を学ぶ講座を開催します。

- ① 時 期 平成25年（調整中）
- ② 場 所 産業交流センター研修室
- ③ 対 象 者 企業関係者及び一般市民等
- ④ 講 師 民間企業・大学・公共図書館等
- ⑤ 定 員 20人
- ⑥ 参 加 料 無料

<財団自主事業>

(1) 財団機関紙「財団ニュース」の発行

産業振興財団の事業紹介を中心に、産業動向、セミナー案内、市内企業の紹介、新着図書・ビデオの紹介など、産業振興に係る情報を機関紙として発行します。

- ① 発行部数 毎回1,000部
- ② 配布先 市内企業、明石市、明石商工会議所、公共機関窓口等
- ③ 実施回数 年4回(4月、7月、10月、1月)

(2) 情報定期便「こんにちは産業振興財団です」の実施

市内企業約300社へ郵送(メール便)で、産業振興財団主催の事業や、公共機関、支援機関また企業からの産業情報を集め、月1回定期的に送付します。

- ① 配布先 市内企業、明石市、明石商工会議所、公共機関窓口等
- ② 実施回数 年12回

(3) 財団ホームページの管理運用等

産業交流センター、勤労福祉会館、サンライフ明石、南二見会館の各種情報を、市民や企業にタイムリーに紹介していきます。また財団の予算・決算、事業計画・報告など運営状況も公開します。さらに「明石ものづくり企業紹介」など関係するサイトともリンクさせています。

平成24年4月から画面、内容をリニューアルし、より充実した情報提供を行っています。

① 内 容

- ・財団の各事業の案内
- ・財団の管理施設の空き室情報
(産業交流センター、勤労福祉会館、サンライフ明石、南二見会館)
- ・国県市をはじめとする支援機関の情報
- ・地域企業紹介データベース等
- ・情報ライブラリー紹介
- ・財団概要等

- ② URL: <http://www.aicc.or.jp/>

(4) 「明石ものづくり企業紹介」情報発信システムの運用管理

企業情報発信サイト「明石ものづくり企業紹介」は、市内企業（製造業等）のデータベースとして、また各企業の製品販売や企業間の情報交換・取引の拡大を支援するため双方向の情報発信システムとして運用をしており、その登録の拡大に努めています。

- ① 登録時期 随時
- ② 登録企業 187社
- ③ URL: <http://www.aicc.or.jp/mono/>

(5) 「起業」共同企画展示会

兵庫県立図書館、日本政策金融公庫、明石商工会議所と連携し、『起業』の企画展示会を開催し、財団の「起業支援事業」を紹介します。

また同時開催の起業セミナーで財団事業を発表します。

- ① 時期 平成25年10月（予定）
- ② 場所 兵庫県立図書館

4 経営分野の相談・助言に関する事業

<指定管理事業>

(1) 経営相談の実施

明石商工会議所の協力で、財務・金融・税務など企業経営に関する相談に応じ、円滑な事業活動となるよう支援します。

- ① 相談内容 財務、金融、税務、その他の経営全般
- ① 期間 毎週火～木曜日 午前10時～午後3時
- ② 場所 産業交流センター相談室
- ④ 利用料金 無料

(2) 技術支援相談の実施

企業の技術開発を支援するため、技術開発、製品開発、技術情報等の相談窓口となり、明石

テクノネットワークと連携し解決への支援を行います。

- ① 相談内容 技術開発、製品開発、技術情報、試験分析、共同研究等
- ② 期 間 毎週火～金曜日 午前10時～午後5時
- ③ 場 所 産業交流センター相談室等
- ④ 利用料金 無 料

(3) 産業財産権相談の実施

(一社)兵庫県発明協会の協力で、産業財産権の出願や手続き、法令等の相談に応じ、助言をします。

- ① 相談内容 特許、実用新案、意匠、商標など、産業財産権全般
- ② 期 間 毎月第2・第4金曜日 午後1時～午後4時
- ③ 場 所 産業交流センター相談室
- ④ 利用料金 無 料(要予約)

(4) 企業訪問による相談の実施

市内の支援機関が連携して、直接企業に訪問し相談に応じ、課題解決に努めます。

- ① 時 期 通年
- ② 訪問スタッフ 市商工労政課、明石工業高等専門学校、明石商工会議所、
NPO 法人技術者集団 ACT135 明石、産業振興財団

(5) 相談業務のPR月間の実施

財団で実施している各種相談業務のPRを情報定期便や財団ニュース、市政だよりなどを利用して重点的に行います。

- ① 時 期 平成25年5月、11月(年2回)
- ② 内 容 経営相談、産業財産権相談(発明相談)、技術相談、起業相談の詳細内容をPR

<財団自主事業>

(1) 明石テクノネットワークシステム会議の開催

市内の中小企業から出された技術や経営に係る課題を、県内の支援機関の連繋で解決にあたっていくテクノネットワークを組織するとともに、その各機関が持つ情報交換の会議を開催します。

① 時 期 平成 25 年 5 月上旬

② 場 所 産業交流センター研修室

③ 支援機関（ネットワーク組織）

明石工業高等専門学校、未来 ICT 研究所、兵庫県東播磨県民局、明石市産業振興部、明石商工会議所、神戸大学、兵庫県立大学、神戸学院大学、兵庫県立工業技術センター、兵庫県発明協会、ひょうご産業活性化センター、日本政策金融公庫明石支店、ポリテクセンター加古川、NPO 技術者集団 A C T 135 明石、明石市産業振興財団

（2）起業・第 2 創業相談の実施

これから起業をめざす、または起業したが様々な課題に直面している方に、中小企業診断協会等と連携し、起業に関するあらゆる相談に応じ、円滑な起業活動を支援する。

① 相談内容 会社設立・起業全般、経営方針、経営企画、マーケティング、生産技術、現場改善、組織活性化、人材育成など、

② 対象者 起業の目的が明確で起業意欲のある方、概ね起業 3 年未満の方、第二創業を目指す事業者等

③ 場 所 産業交流センター相談室、または、事業所を訪問いたします。

④ 利用料金 無 料

⑤ 相談までの流れ

- ・相談者が財団へ訪問、もしくは電話する。（事前の申込みが必要）
- ・相談者は所定の申込用紙に相談内容を記入し、財団に渡す。
- ・財団は、申込内容から適切なアドバイザー又は支援機関と日程の調整を行う。
- ・起業相談を開始する。（アドバイザーと財団コーディネーター）

⑥ 相談時間は、1 起業家あたり 2 回（1 回 3 時間程度）までとする。

（3）事業承継相談会（セミナー）

市内中小企業の経営者も高齢化し、事業承継が課題となっています。経営者が後継者にスムーズに事業を引き継ぎ、事業を継続するための一助として実施します。

① 時 期 平成 25 年

5 明石市が設置する公の施設の管理運営に関する事業

<指定管理事業>

(1) 明石市立産業交流センター

指定管理事業として、施設の貸出業務など、適正で効率的なサービスに努めるとともに、産業支援事業の推進に努めます。また、自主事業として、各種セミナー等を開催します。

(2) 明石市立勤労福祉会館

指定管理事業として、施設の貸出業務など、適正で効率的なサービスに努めるとともに、自主事業として、卓球教室、トレーニング講座を開催し、勤労者の福祉向上に努めます。

(3) 明石市立中高年齢労働者福祉センター（サンライフ明石）

指定管理事業として、施設の貸出業務など、適正で効率的なサービスに努めるとともに、自主事業として、保健体操講座、高齢者体操講座、トレーニング講座等を開催し、中高年齢者の労働福祉の向上に努めます。

<その他（管理委託事業）>

(1) 明石市南二見会館

市からの管理委託事業として、施設の貸出業務、駐車場管理など、適正で効率的なサービスに努めます。

<勤労福祉会館自主事業>

(1) ステップアップ卓球教室の開催

市内の各施設（勤労福祉会館、サンライフ明石、南二見会館等において、卓球活動を行っている利用者が、自らの技術の向上を図るとともに、相互の交流・親睦を目指して開催します。

- ① 時 期 平成 25 年
- ② 対 象 一般及び中学生
- ③ 場 所 勤労福祉会館（体育室）
- ④ 参 加 費 一般（300 円）・中学生（100 円）
- ⑤ 協力団体 明石市教育委員会・明石市卓球協会

(2) 卓球教室（無料開放）の開催

体育室を開放して、卓球の普及と親睦を通じて健康で明るい町づくりを目指します。

- ① 時 期 平成 25 年（3 回）こどもの日・体育の日・勤労感謝の日
- ② 対 象 一般市民
- ③ 場 所 勤労福祉会館（体育室）

(3) 卓球教室（有料開放）の開催

卓球の普及と親睦を通じて健康で明るい町づくりを目指すため、体育室を開放します。

- ① 実施回数 通年（毎月第1土曜日）
- ② 対 象 一般市民
- ③ 場 所 勤労福祉会館（体育室）
- ④ 参 加 費 300 円／1 台 1 時間

(4) スポーツ教室の開催

スポーツを通じて、健康で明るい町づくりを目指します。

- ① 実施回数 通年（毎週木曜日）
- ② 対 象 一般市民
- ③ 場 所 勤労福祉会館（第2講習室）
- ④ 参 加 費 200 円／回

(5) トレーニング教室の開催

運動器具を使った健康づくりを希望する市民に事前にスポーツトレーナーの指導のもと器具の利用方法について学んでいただきます。

- ① 時 間 休館日以外の午前9時から午後5時まで
- ② 対 象 18歳以上
- ③ 場 所 勤労福祉会館（トレーニング室）
- ④ 参 加 費 400円／回

(6) 囲碁・将棋大会の開催

勤労市民の福祉の増進に寄与するため、労働団体が主催している囲碁将棋大会を共催します。

- ① 実施回数 年1回
- ② 対 象 勤労市民
- ③ 場 所 勤労福祉会館（多目的ホール）
- ④ 参 加 費 200円

(7) 健康相談の開催

明石市と連携して、利用者や地域住民のため保健師による健康教育、健康相談を実施します。

- ① 実施回数 年1回
- ② 対 象 利用者及び地域住民
- ③ 場 所 勤労福祉会館（トレーニング室）
- ④ 参 加 費 無料
- ⑤ 連 携 明石市

<明石市立中高年齢労働者福祉センター（サンライフ明石）自主事業>

（１）若さを維持するパワフル体操教室の開催

中高年齢者の健康と体力維持をサポートするための健康体操講座を実施します。

- ① 実施回数 年 48 回
- ② 対 象 中高年齢者
- ③ 場 所 サンライフ明石
- ④ 参加費 3,700 円（12 回）
- ⑤ 連 携 NPO 法人生涯体育研究所

（２）老化を防ぐいきいき体操教室の開催

高齢者を対象に筋肉の衰えを防ぎ、要介護や寝たきりにならないよう予防する健康体操を実施します。

- ① 実施回数 年 48 回
- ② 対 象 高齢者
- ③ 場 所 サンライフ明石
- ④ 参加費 3,700 円（12 回）
- ⑤ 連 携 NPO 法人生涯体育研究所

（３）ふれあいサロンの運営

1F ロビーを整備し、施設利用者だけでなく、地域住民の憩えるふれあいの場として運営しています。また、サロン内にギャラリーを設置し毎月、地域の人たちに様々な文化に触れる機会を提供します。

- ① 実施回数 年 12 回
- ② 対 象 一般市民
- ③ 場 所 サンライフ明石（ロビー）
- ④ 参加費 無料

（４）体育室の個人利用

団体使用だけでなく、地域の個人にも運動する機会を提供するため、昼休みの体育室の利用

に取り組んでいます。また、月1回の個人利用日を設定し、地域住民が気軽に体育室を利用できるよう取組みます。

- ① 実施回数 年48回
- ② 対 象 一般市民
- ③ 場 所 サンライフ明石（体育室）
- ④ 参 加 費 バトミントン 400円／1面1時間
卓球 150円／1台1時間

（5）トレーニング講座の開講

トレーニング機器を安全に使用し、運動効率を上げるための基本的な講座を実施しています。また、ストレッチ講座や筋トレ講座など個別の運動講座も実施しています。

- ① 実施回数 年84回
- ② 対 象 一般市民
- ③ 場 所 サンライフ明石（体育室）
- ④ 参 加 費 500円／回

（6）求人情報の提供

求職中の市民に毎週、職業安定所の求人情報を提供しています。また、希望する人には、コピーを無料で持ち帰れるよう配慮します。

- ① 実施回数 年48回
- ② 対 象 一般市民
- ③ 場 所 サンライフ明石

（7）市立図書館の返却ボックス等の設置

明石市立図書館と連携して、会館敷地に移動図書館車を駐車し、また返却ボックスを設置して地域住民の学びたいという要求に応えます。

移動図書館の受入 年12回

返却ボックス 通年設置

（8）文化教室体験講座の開催

施設を利用する文化サークルと協力して、体験教室を実施し、個人の文化活動のきっかけづ

くりを行います。

- | | | |
|---|-------|-----------------|
| ① | 実施回数 | 年2回 |
| ② | 対 象 | 一般市民 |
| ③ | 場 所 | サンライフ明石 |
| ④ | 参 加 費 | 5,000 円／回（材料費込） |

平成25年度 収支予算書

平成25年(2013年)4月 1日から
平成26年(2014年)3月31日まで

正味財産増減予算書

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

(平成25年度)

(単位:円)

科 目	実施事業等会計	その他会計	法人会計	合 計
	財団企業支援事業	受託事業等		
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	0	0	1,250,000	1,250,000
特定資産運用益	1,000	0	3,000	4,000
指定管理事業収益	0	197,113,000	5,681,000	202,794,000
自主事業収益	135,000	3,241,000	0	3,376,000
受託収益	200,000	11,848,000	0	12,048,000
受取補助金等	0	0	0	0
雑収益	0	1,338,000	366,000	1,704,000
経常収益計	336,000	213,540,000	7,300,000	221,176,000
(2) 経常費用				
事業費	[14,095,000]	[211,708,000]	[0]	[225,803,000]
人件費	7,169,000	77,372,000	0	84,541,000
その他の経費	6,926,000	134,336,000	0	141,262,000
管理費	[0]	[0]	[8,823,000]	[8,823,000]
人件費	0	0	4,863,000	4,863,000
その他の経費	0	0	3,960,000	3,960,000
経常費用計	14,095,000	211,708,000	8,823,000	234,626,000
当期経常増減額	▲ 13,759,000	1,832,000	▲ 1,523,000	▲ 13,450,000
2. 経常外増減の部				
当期経常外増減額	0	0	0	0
他会計振替額	13,759,000	▲ 13,759,000	0	0
当期一般正味財産増減額	0	▲ 11,927,000	▲ 1,523,000	▲ 13,450,000
一般正味財産期首残高	7,000,000	19,500,000	56,000,000	82,500,000
一般正味財産期末残高	7,000,000	7,573,000	54,477,000	69,050,000
II 指定正味財産増減の部				
基本財産運用益	0	0	1,250,000	1,250,000
一般正味財産への振替額	0	0	▲ 1,250,000	▲ 1,250,000
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	207,510,000	207,510,000
指定正味財産期末残高	0	0	207,510,000	207,510,000
III 正味財産期末残高	7,000,000	7,573,000	261,987,000	276,560,000